



ご当地カフェ

in 松本

～がんと暮らしの調和を目指して～

このたび信州大学医学部附属病院、国立がん研究センターがんサバイバーシップ支援部の共催で「ご当地カフェ」を開くことになりました。
お茶を楽しみながら、抱えている問題や悩みをみなで語り合ってみませんか？
リレー・フォー・ライフ・ジャパン2016信州まつもとの同時開催です。

平成28年

9月17日(土)

13:00~15:30(予定)

松本市やまびこドーム

長野県松本市大字空港東9036-4

参加費

無料(会場にお茶とお菓子あり)

対象

一般市民の方、病気の有無は問いません

(がん患者、がん患者の家族、

医療者や職場の方、その他関心のある方)

定員(カフェタイム)

50名(定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

申込

参加申込書にもれなくご記入のうえ、

下記FAX・E-mailへお申し込みください

FAX:0263-37-2854

E-mail:sca@shinshu-u.ac.jp

主催



- ・信州大学医学部附属病院 信州がんセンター
- ・国立がん研究センターがん対策情報センター
がんサバイバーシップ支援部
- ・信州大学医学部がんプロフェSSIONナル
養成基盤推進プラン

プログラム

【13:00】

開会挨拶

若尾 文彦

国立がん研究センターがん対策情報センター長

小泉 知展

信州大学医学部附属病院信州がんセンター長

【13:10~13:40】

基調講演

「がんになってもいきいきと生活するには」

高橋 都

国立がん研究センターがん対策情報センター

がんサバイバーシップ支援部長

【13:40~14:00】

講演

「信州大学病院での

社会保険労務士相談会を通して」

中曽根 晃

社会保険労務士

【14:00~14:15】

講演

「信州大学病院における

がん患者さんのための支援の取り組み」

仁科 直美

信州大学医学部附属病院 医療福祉支援センター

認定がん相談員

【14:20~15:20】

カフェタイム

お茶をしながら、仕事や日常のことを
グループで語り合しましょう。

【15:20~15:30】

特別発言

江田 清一郎

松本協立病院 呼吸器内科診療部長

体験者によるがんサバイバーシップ宣言

閉会の挨拶

間宮 敬子

信州大学医学部附属病院

信州がんセンター 緩和ケアセンター長

お問合せ先

信州大学医学部附属病院 医療支援課 医療連携係
〒390-8621 松本市旭3-1-1 TEL:0263-37-3391